

# ★ちば県議会だより

党派別議員数	
自民党	51人
千葉民主の会	11人
公明党	8人
立憲民主党	7人
共産党	5人
市民ネット・社民・無所属	4人
千翔会	2人
千葉県民の声	1人
いんば無所属の会	1人
無所属	1人
定数95人 現員91人 (平成30年10月11日現在)	

県議会は、年に4回(2月、6月、9月、12月)定例会を開きます。ちば県議会だよりは、各定例会の審議の概要等をお知らせしています。

発行 千葉県議会 編集 千葉県議会議務局政務調査課 千葉市中央区市場町1-5 (〒260-0855) 電話 043 (223) 2523 FAX 043 (222) 4073 千葉県議会 検索



## 九月定例会県議会のあらまし



九月定例会県議会は、九月十三日に招集され、十月十一日までの二十九日間にわたり開催されました。

開会日には、議長の諸般の報告に続き、平成三十年度一般会計補正予算等の議案二十二件、報告三件及び決算認定についてが上程され、知事から提案理由説明と県政の当面する諸問題について報告がありました。

九月二十日の質問初日には、議員発議による「千葉県文化芸術の振興に関する条例」(以下「文化振興条例」)が上程され、提出者の趣旨説明が行われました。

九月二十日から六日間にわたり行われた代表質問及び一般質問は、二十二名の議員が登壇し、財政問題をはじめ、災害対策、医療問題、道路問題、教育問題等について活発な議論が展開されました。

各常任委員会は、十月二日から四日間にわたり開催され、付託された議案・請願・発議案(文化振興条例)について具体的・専門的な審査が行われました。

閉会日には、各常任委員会委員長の審査結果報告、討論が行われ、採決の結果、議案、発議案(文化振興条例)については原案のとおり可決されました。

その後、上程された議員発議による「千葉県議会議員の議員報酬等に関する条例」(以下「議員報酬条例」)、意見書等十八件のうち四件(議員報酬条例及び意見書三件)を可決し、今定例会に付議されたすべての案件の審議を終了しました。



9月25日(火)



市民ネット・社民・無所属  
小宮 清子 議員  
(流山市)



共産党  
丸山 慎一 議員  
(船橋市)

- 知事の政治姿勢/社会保障(介護保険)と消費税増税
- 陸上自衛隊オスプレイの木更津駐屯地配備計画
- 石炭火力発電所
- 県立学校の施設改修とエアコン設置
- カジノ実施法とギャンブル依存症
- 県内の鉄道/駅無人化
- 知事の政治姿勢/オスプレイの配備等、強制不妊手術問題
- 高齢者介護
- 子供の貧困問題
- 児童虐待
- 生涯大学校

9月21日(金)



立憲民主党  
河野 俊紀 議員  
(千葉市美浜区)



公明党  
横山 秀明 議員  
(八千代市)

- SDGsへの取り組み
- 防災
- 介護人材不足の解消
- がん対策
- 県立高校への空調整備
- 高齢者雇用の促進
- 官製談合防止の徹底
- 豪雨災害対策等
- 不登校の児童生徒への支援
- 県民に安心感を与える警察活動
- 原子力災害への対応
- 再生可能エネルギー等の促進

9月20日(木)



千葉民主の会  
野田 剛彦 議員  
(船橋市)



自民党  
鶴岡 宏祥 議員  
(茂原市)

- 成田空港の更なる機能強化
- 防災対策
- 障害福祉
- 保育所等の待機児童対策
- 農林水産業の振興
- 県立学校における空調設備の整備
- 財政健全化
- 避難所のあり方
- 保健医療計画
- 千葉県の気候変動影響と適応の取組方針
- 働き方改革
- 農業の担い手支援

## 代表質問



質問項目は、主な項目を掲載しています。その他の項目は、千葉県議会ホームページに掲載しています。

千葉県議会 質問項目 9月 検索

### 「文化芸術の振興に関する条例」を可決

9月定例会県議会において、議員提案による「千葉県文化芸術の振興に関する条例」が賛成多数で可決されました(平成30年10月19日施行)。

この条例は、国における文化芸術基本法の制定や、少子高齢化等の社会状況の変化への対応が求められる中、文化芸術に関する施策の基本となる事項を定めることにより、文化芸術に関する施策の総合的な推進を図ることで、心豊かな県民生活及び活力ある地域社会の形成に寄与することを目的としています。

条例では、基本理念として、文化芸術活動を行う者の自主性が十分に尊重されることや、文化芸術が県民共通の財産として育まれ、将来の世代に引き継がれるよう配慮することなどを規定しています。

また、文化芸術の固有の意義と価値を尊重しつつ、まちづくり、観光、国際交流、福祉、教育、産業その他の各関連分野における施策との有機的な連携を図られるよう配慮することも盛り込んでいます。

さらに、伝統芸能やメディア芸術、地域固有の行事、祭りなど、県内のあらゆる文化芸術を対象として、文化芸術全体の底上げを図るため、必要な施策を講ずることとしています。

### 可決された議案・発議案

- 平成三十年度補正予算関係(七件)
- ▽一般会計(一件)
- ▽特別会計(六件)
- 条例の制定(一件)
- ▽千葉県再生土の埋立て等の適正化に関する条例
- 条例の一部改正(九件)
- ▽職員の特殊勤務手当に関する条例
- ▽千葉県行政組織条例
- ▽千葉県知事の権限に属する事務の処理の特例に関する条例
- ▽千葉県水道事業及び工業用水道事業の設置等に関する条例
- ▽養護老人ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例
- ▽千葉県中小企業融資損失てん補条例
- ▽千葉県屋外広告物条例
- ▽建築基準法施行条例等
- ▽千葉県県営住宅設置管理条例
- その他(五件)
- ▽契約の締結

### 可決された意見書

- ▽水道施設の戦略的な基盤強化を求める意見書
- ▽太陽光発電施設に係る早期の法整備を求める意見書
- ▽フリースクール等に対する公的支援を求める意見書

### 採択された請願

- ▽千葉県が実施する地域猫対策事業の実施方法の見直しについて(第一項、第二項)

# 代表質問から

## 財政健全化

健全な財政運営とはどのような状態を想定しているのか。

財政の健全化とは、厳しい財政状況にあっても、社会経済情勢の変化に的確に対応しながら、多様な県民ニーズを踏まえた施策の展開に必要な財源を安定的に確保できる「持続可能な財政構造」を確立していくことであると考えている。

このため、平成二十九年十一月に策定した財政健全化計画に基づき、事務事業の見直しや県税収入等の自主財源の確保などに引き続き取り組み、財政健全化をさらに進めていく。

## 航空機騒音

さらなる機能強化の実施に向けた空港周辺の騒音対策に、今後、どのように取り組んでいくのか。

さらなる機能強化の実施に向け、住民の生活環境の保全が何よりも重要と考えている。特に、A滑走路は、二〇二〇年東京オリンピック・パラリンピックの開催までに発着時間を深夜一時時間延長することが合意されていることから、これに対する早急な対策が必要と認識している。

このため、まずは、A滑走路側の防音対策を先行的かつ集中的に実施するため、事業の詳細について、設置者である空港会社を初めとする関係機関と協議を重ねた結果、成田空港周辺

地域共生財団を実施主体として平成三十年十月一日から事業を開始することが合意された。

県としても、四者協議会で確認された航空機騒音対策などが確実に実施され、地域住民の生活環境が保全されるよう、国、空港会社及び地元市町などと連携し、引き続き、しっかりと取り組んでいく。

## 治水対策

近年の豪雨災害を踏まえ、治水対策にどのように取り組んでいくのか。

平成三十年七月の西日本豪雨では、記録的な大雨に伴う堤防決壊などにより、大きな浸水被害が発生した。県民の生命・財産を守るためには、ハード・ソフト対策を一体的に講ずることが重要である。

県では、ハード対策として、時間五十メートル相当の降雨に対応した河川整備を推進している。今回の補正予算では、相次ぐ大規模な豪雨災害の発生を踏まえ、災害に対する備えとして、一宮川のほか四十六河川で、堤防かさ上げ、護岸補修、堆積土撤去などを実施し、堤防機能や流下能力の一層の強化・向上を図ることとした。

また、整備水準を上回る降雨に対しては、「千葉県大規模氾濫に関する減災対策協議会」を通じ、関係機関との連携を深め、浸水想定区域図の作成など、適切な避難行動に結びつく、ソフト対策を推進していく。

## 障害福祉

千葉リハビリテーションセンターについて、どのような観点で再整備を進めていくのか。

千葉リハビリテーションセンターは、重症心身障害の状態にある人や、脊髄損傷、高次脳機能障害などの重度の障害のある人に対し、民間施設では対応が難しい、高度な医療的ケアから福祉サービスを利用した社会復帰に至るまでの支援を行うなど、包括的な総合リハビリテーションセンター機能を担っている。

再整備に当たっては、利用者のアメニティの改善とともに、重度の障害のある人の増加や医療・福祉ニーズの多様化などを踏まえ、医療機関や福祉事業所等との連携による地域における支援体制の強化を図るといった観点から整備を進めていきたい。

## 児童虐待

本県における児童相談所と県警察の情報共有はどの程度進んでいるのか。

また、全件共有はできないのか。児童相談所では、以前から、



ケースに応じて県警察と連携しながら対応しており、特に、児童相談所による児童の安全確認に保護者が強い抵抗を示すことが想定される事案等については、確実に情報共有をしていく。

また、平成三十年七月に閣議決定された「児童虐待防止対策の強化に向けた緊急総合対策」の中で、児童相談所と県警察の情報共有の強化が打ち出され、全国ルールとして徹底することとされたことから、今後は、そのルールを踏まえて、情報共有を強化していく。

なお、いわゆる、全件共有については、国や他県の動向を注視していく。

## 特別養護老人ホーム

特別養護老人ホームの整備目標は、入所待ちの状況などの実態に沿って、希望する誰もが入れられるように改めるべきと考えるがどうか。

特別養護老人ホームの整備目標は、要介護者数や県内入所待機者数の動向、訪問介護等居宅サービスの提供状況、有料老人ホームなど高齢者向け住宅の整備状況など、それぞれの市町村において、地域の実情をもとに推計した、平成三十二年度における介護サービスの見込み量を基本として設定している。

今後、入所の必要な人が一人でも多く特別養護老人ホームに入所できるよう、引き続き、市町村と連携して、整備促進に取り組んでいく。

## 高齢者雇用

働くことを希望する高齢者に対して、どのように支援していくのか。

生産年齢人口の減少と高齢化が一層進むとともに、県内企業において人材確保が喫緊の課題となっている中、地域経済の担い手として、高齢者への期待が高まっている。

一方、高齢者は意欲や体力などの個人差が大きく、働きたい理由も生活費の確保、健康維持、生きがいなど多様であり、納得のいく職業につくためには、一人一人の状況に応じた細やかな支援が必要である。

このため、県では「千葉県ジョブサポートセンター」において、個別相談から職業紹介までの一貫したサービスを提供し、多様な働き方に係る情報提供を行うなど、求職者の状況に応じた支援に努めている。

また、市町村との共催による交流会等を県内各地で開催し、高齢者と企業をつなげるよう、取り組んでいる。

水産総合研究センター機能強化に向けた基本構想を策定しようとしているが、具体的にどのような内容なのか。

水産業は、漁業所得の低迷や水産資源の減少などの課題に加え、海水温の上昇などの環境変化に直面している。これらの課題や変化に的確に対応し、力強い水産業を実現するためには、生産現場を技術面から支える水産総合研究センターの機能

能を強化する必要がある。

このため、県では「水産総合研究センター機能強化に向けた基本構想」を策定し、収益力の高い水産業や、水産物の付加価値向上につながる研究、水産資源の維持増大に関する研究、漁場環境変動に対応するための研究などを強化することとし、八月にその案を公表した。

また、この構想案では、効率的・戦略的な試験研究体制の構築に向けて、マネジメント機能の強化により、分野横断的なプロジェクト研究の積極的な推進や実用的な技術の開発に取り組むとともに、研究施設の再編整備等を図ることとしている。

## 県立学校空調

県立学校の普通教室への空調整備をどのように進めていくのか。

県立高等学校の普通教室の空調については、これまで基本的に保護者から自発的な設置希望があった場合に認めており、現時点で百三校に設置され、二十校が未設置となっている。

この夏、県内各地で連日猛暑日を記録するなど、災害レベルの暑さとなったことを踏まえ、県としては熱中症の予防など、生徒の安全確保に万全を期す必要があると考えている。

このため、平成三十一年の夏



に向けて、未設置校の普通教室に空調を整備することについて、関係部局に検討を指示した。あわせて、既に保護者の負担により普通教室に設置された空調の費用負担についても、検討していく。

また、この構想案では、効率

的・戦略的な試験研究体制の構築に向けて、マネジメント機能の強化により、分野横断的なプロジェクト研究の積極的な推進や実用的な技術の開発に取り組むとともに、研究施設の再編整備等を図ることとしている。

県警察では、子供の行方不明になった場合や凶悪犯人が逃走している場合、県警察ではどのような捜査・捜索を行っているのか。

また、どのような活動を実施するのか。

県警察では、子供の行方不明な事件が発生した場合や凶悪犯人が逃走している場合は、最大限の人員を動員して捜索活動を実施するとともに、必要に応じて、ちば安全・安心メールや防災行政無線などによる手配等を実施して、事件と事故の両方の可能性を念頭に置きつつ、行方不明者の早期発見に向けた捜査・捜索活動を実施している。

また、凶悪犯人の逃走事案があった場合は、警察組織を挙げて犯人の早期発見・検挙に努めるとともに、

警察本部員で構成する「安全・安心即応チーム」の派遣、移動交番車の集中投入による「見える・知らせる」警戒活動の実施

自動車警ら隊、航空隊、機動隊、交通機動隊等の集中運用など、部門横断的な取り組みを行い、児童の登下校時における見守り活動を初めとして、地域住民の不安感の解消・軽減、県民の安心感の醸成を図るための活動を実施している。

各常任委員会の  
主な質疑から

総務防災常任委員会

問 災害情報の伝達手段について、高齢者などの情報弱者と呼ばれる人々には、防災行政無線以外にラジオ等や声掛けが有効であると考えられるがどうか。

答 高齢者等住民の状況に適した伝達手段の整備も大事であると考えている。

引き続き、市町村に、地域の実情に合った伝達手段の複線化を促していく。

総合企画水道常任委員会

問 旅券事務を平成三十年度までに全市町村へ移譲するという方針であったが、今後の予定はどうか。

答 改めて、移譲の趣旨や県の支援等について市町村に説明し、平成三十二年度までに全市町村への移譲を目指したい。

また、平成三十年度末までの閉鎖を見込んでいた、県の地域振興事務所の旅券窓口については、平成三十二年度までに閉鎖したいと考えている。

健康福祉常任委員会

問 今回計上された「国保ヘルスアップ支援事業」は、どのような経緯で実施することとしたのか。

また、具体的な事業内容や、効果の見込みはどうか。

答 国保広域化に伴い、国の調整交付金により実施するものであり、健康づくりや糖尿病の発症と重症化の予防などに取り組み市町村を支援する。

具体的には、共通の指標・手法を用いたデータ分析と、糖尿病治療中断者への受診勧奨等のための連携体制構築を支援するモデル事業を実施し、国保加入者の健康保持・増進を図る。

環境生活警察常任委員会

問 千葉県再生土の埋立て等の適正化に関する条例案で、禁止や許可制ではなく、届け出制としたのはなぜか。

答 再生土は、一般に埋立資材として有効利用されており、リサイクルを促進する観点からも、構造基準や環境影響防止に係る基準を設けた上で届け出制とした。

また、届け出制であっても、立入検査や、命令などの行政処分、罰則等により、実効性を確保することとしている。

商工労働企業常任委員会

問 東京オリンピック・パラリンピックに向けて、おもてなしの機運の醸成に、どのように取り組んでいくのか。

答 都市ボランティア向けのシンポジウムを実施したほか、今後は、県民や事業者に対し、シンポジウムを開催する。また、新たな取り組みとして、

農林水産常任委員会

オール千葉で、おもてなしの機運を高めるキャンペーンを実施していく。

問 県水産総合研究センターの研究機能の強化に向け、施設の再編整備を、どのような方向性で進めるのか。

答 必要な機能を精査し、業務の集約化や最適な施設整備の手法を検討する。

できるだけ早く、施設の再編整備計画の原案を示す。

県土整備常任委員会

問 湾岸部を強化する新たな高速道路が必要と思うがどうか。

答 将来的な発展のためにも、第二東京湾岸道路など、湾岸軸の強化が必要であると認識しており、湾岸地域の渋滞対策については、国・県・千葉市などで構成する「千葉県湾岸地域渋滞ボトルネック検討ワーキンググループ」において、具体的な道路ネットワークを早期に計画していくことなどが確認された。

また、平成三十年六月に策定した「千葉県道路整備プログラム」においても、第二東京湾岸道路などを湾岸軸の強化に資する道路として位置づけており、引き続き、国へ強く働きかけていく。

文教常任委員会

問 障害者雇用率の算出誤りが明らかになった中、今後、障害者の雇用をさらにふやしていく

ために、どう取り組んでいくのか。

答 教育庁内で組織する「障害者雇用プロジェクトチーム」において、教員採用選考における障害者特別選考の拡大などを検討している。

また、これまでの、特別支援学校などを通じた募集に加え、ハローワークとの連携などにより、応募者の増加に努め、国の法定雇用率達成に向け、全力を挙げて取り組んでいく。



平成30年12月定例県議会 会期及び議事・委員会予定(素案)

月日	議事・委員会予定	開議予定時間
11月28日(水)	開会	午前10時～
12月 4日(火)	質疑並びに一般質問	//
5日(水)	//	//
6日(木)	//  (TVのみ午動)	//
7日(金)	//	//
10日(月)	//	//
11日(火)	//	//
13日(木)	常任委員会(環境生活警察・農林水産)	//
14日(金)	// (総務防災・県土整備)	//
17日(月)	// (総合企画水道・文教)	//
18日(火)	// (健康福祉・商工労働企業)	//
21日(金)	閉会	午後1時～

TV …チバテレビで生放送されます。  
 …パソコン、スマートフォンなどでインターネット中継をご覧いただけます。  
※本案はおおむねの日程であり、招集日前の議会運営委員会で協議されます。

千葉県議会ホームページ

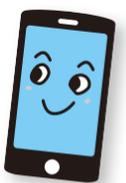
県議会情報を掲載しています。ぜひご覧ください。

主な掲載内容

- 議員の紹介
- 傍聴のご案内
- インターネット中継(ライブ・録画)本会議及び予算委員会(過去3年分視聴可)
- 会議録検索
- 会議の概要
- 議会図書室の利用案内

インターネット中継 動画配信

スマートフォン・タブレット端末でも視聴できます。



(ホームページアドレス)  
<http://www.pref.chiba.lg.jp/gikai/>

千葉県議会中継 検索

常任委員会活動報告

常任委員会では、それぞれの所管する事項の審査の参考とするため、現場に出向いて調査活動を行っています。詳しくは、ホームページをご覧ください。

千葉県 常任委員会 検索

総務防災常任委員会

日にち 平成30年10月2日(火)  
調査先 都町合同庁舎(千葉市中央区)  
目的 県有施設の再整備内容、未利用施設の有効活用による費用削減等の効果、バリアフリー対応等の施設整備状況について調査しました。



建物の構造について説明を受ける委員

健康福祉常任委員会

日にち 平成30年10月3日(水)  
調査先 県循環器病センター(市原市)  
目的 ガンマナイフや320列CTなど高度医療機器を使用した最新治療や、夜間の救急診療体制の現状について調査しました。



高度医療機器での最新治療について説明を受ける委員

環境生活警察常任委員会

日にち 平成30年10月3日(水)  
調査先 幕張メッセ(千葉市美浜区)  
目的 2020年オリンピック・パラリンピックの競技会場となる幕張メッセの準備と工事の状況について調査しました。



施設の準備状況について説明を受ける委員

商工労働企業常任委員会

日にち 平成30年10月4日(木)  
調査先 新日鐵住金株式会社君津製鐵所(君津市)  
目的 鉄鋼製品を生産する設備を視察し、製造過程において発生する副産物の再資源化への取り組みについて調査しました。



鉄鋼製品の製造工程について説明を受ける委員

ちば県議会だより



質問項目は、主な項目を掲載しています。その他の項目は、千葉県議会ホームページに掲載しています。  
千葉県議会 質問項目 9月 検索

九月二十五日(火)



自民党  
鈴木 衛 議員  
(市川市)

- 保育士の確保
- 行徳湿地
- 都市農地
- 下水道問題

九月二十六日(水)



自民党  
信田 光保 議員  
(銚子市)

- 洋上風力発電
- 農林水産物の輸出に向けた取り組み/トップセールス
- 観光振興
- 千葉県高齢者保健福祉計画



公明党  
阿部 俊昭 議員  
(柏市)

- 県立柏の葉公園のマーケットサウンディング調査
- 若年性認知症対策
- 障がい者による文化芸術活動推進
- 情報教育の指導の確保と資質向上



自民党  
森 岳 議員  
(木更津市)

- 東京湾漁業の振興
- 港湾振興
- 児童養護施設
- 高齢者福祉



千葉民主の会  
高橋 浩 議員  
(木更津市)

- 学校給食無償化
- アクアラインの通行料金引き下げ
- 農地多面的機能支払交付金
- 水産多面的機能発揮対策事業



自民党  
実川 隆 議員  
(山武郡)

- 成田空港周辺の地域づくり
- 道路問題
- 児童虐待
- 消防行政

九月二十七日(木)



自民党  
瀧田 敏幸 議員  
(印西市)

- 都心直結線
- 道路問題
- AED及び心肺蘇生法の普及
- 印旛沼及び周辺の環境問題



共産党  
岡田 幸子 議員  
(市川市)

- 教員の多忙化
- 行徳定時制高校の統廃合
- 夜間中学校の教員配置
- 旧血清研究所赤レンガ倉庫の保存



自民党  
茂呂 剛 議員  
(八千代市)

- 子育て支援
- 東葉高速鉄道
- 道路問題
- 交番の建て替え整備



千葉民主の会  
竹内 圭司 議員  
(千葉市緑区)

- 教職員の不適切な行為への対応
- 千葉大学病院の医療事故
- 千葉県がんセンターの整備
- 受動喫煙防止対策



自民党  
小野崎 正喜 議員  
(山武市)

- 道路・河川整備事業
- 東京オリンピック・パラリンピック
- 地域医療
- 成田空港

九月二十八日(金)



自民党  
臼井 正一 議員  
(千葉市美浜区)

- 障害者施策
- 県営住宅
- 企業土地管理局の未処分土地
- 千葉県総合スポーツセンター



いんば無所属の会  
岩井 泰憲 議員  
(印旛郡)

- 旅券発行に係る小規模自治体の財政負担
- 国保広域化による国保事業費納付金
- 印西市における開発許可行政
- 太陽光発電設備(事業用)の設置



自民党  
小路 正和 議員  
(いすみ市)

- オリンピック開催地ご当地ナンバー
- 市町村主導型の日本遺産申請
- いすみ鉄道
- 水産物のブランド化



自民党  
阿部 紘一 議員  
(千葉市稲毛区)

- 県と千葉市の連携協力
- 医療問題
- 看護師確保対策
- いじめ防止に対する取り組み



自民党  
本清 秀雄 議員  
(松戸市)

- 防災
- 水辺の整備
- 子ども・子育て支援
- 鉄道問題

県内小学生が議場を見学



10月17日(水)、社会科校外学習として、柏市立風早北部小学校4年生の皆さんが、議場に来てくれました。県議会の役割などについての説明を聞いた後、時間いっぱいまで活発に質問が飛び交っていました。議場見学は、県庁見学の行程の中に入っています。県庁見学のお申し込み、お問い合わせは、県報道広報課 広聴室(043-223-2246)へお願いします。

千葉県庁見学 検索

9月定例県議会 知事あいさつ

平成30年度の補正予算案、各種条例案及びその他附帯議案の22議案のほか、報告3件並びに平成29年度の決算認定について提案がありました。

◎平成30年度一般会計補正予算案

今回の補正予算では、自然災害の発生を踏まえ、県有施設におけるブロック塀の安全対策や、河川の堤防・護岸の補修など、「くらしの安全・安心」のための事業を緊急的に実施するほか、各分野にわたり、当初予算編成後の状況変化に対応した事業を計上いたしました。

また、今後の健全な財政運営や、防災・減災対策の一層の充実を図るため、財政調整基金や、災害復興・地域再生基金への積立を行います。

この結果、補正額は、83億3,294万余円の増額で、補正後の予算額は、1兆7,372億1,390万余円となります。

◎くらしの安全・安心の確立

大阪府北部を震源とする地震におけるブロック塀倒壊事故を踏まえ、県立学校などの県有施設において、安全対策が必要なブロック塀等の撤去・改修を行うほか、集中豪雨や大型台風などから県民の生命・財産を守るため、河川の堤防・護岸の整備や補修を実施します。

また、本年5月に発生した三島ダムの漏水への対応や、「電話de詐欺」の被害防止対策の充実、交通事故防止のための横断歩道の補修を実施します。

◎子ども・子育て世代への支援

県立学校の校舎・体育館等の長寿命化対策を進めるため、外壁・屋上等の改修を行うほか、特別支



援学校の過密状況に対応するため、市原特別支援学校の増築工事に着手します。

◎医療・福祉の充実

医療技術の向上と医療事故の減少を図るため、県内の大学医学部における研修を行うための設備整備費に対し助成するほか、市町村が行う保健事業の効果的な推進や、国民健康保険加入者の健康保持増進を図るための取組みを行います。

また、再犯防止の取組みを推進するため、関係機関と連携した支援体制の検討を行います。

そのほか、「農林水産業の振興」など主な事業・提案された議案の説明のあと、ちばアクアライン マラソン2018開催の報告がありました。

知事あいさつの全文は、県ホームページでご覧いただけます。

千葉県議会 知事あいさつ 検索

「決算審査特別委員会」の設置



平成30年9月定例県議会において、千葉県の平成29年度一般会計及び特別会計の決算を審査するため、決算審査特別委員会が設置されました。

■審査日程(開会時間 各日午前10時)

10月16日(火)、17日(水)、24日(水)、26日(金)  
11月5日(月)、7日(水)

■委員名簿

会派名	委員名		
自民党	◎中台良男	○今井勝	
	木下敬二	鈴木衛	
	鶴岡宏祥	實川隆	
	中沢裕隆	中村実	
千葉民主の会	天野行雄	松戸隆政	
	赤間正明	塚定良治	
立憲民主党	守屋貴子		
共産党	寺尾賢		
ネット・市民無所属	山本友子		

◎委員長 ○副委員長 平成30年9月28日現在